

給食だより 1月



令和2年1月
新井北小学校

あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、気持ちも新たに3学期が始まりました。今年も、子ども達の健やかな成長と健康を願って、安全でおいしい給食を作っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



1月20日（月）～24日（金）は、学校給食週間です。



給食週間では「みんなでおいしく食べて、日本を応援しよう」をテーマに、近年、多発している地震や台風で大きな被害を受けた都道府県の特産物や郷土料理を食べながら復興を応援します。また調理員さんに、日頃の感謝の気持ちを伝えます。

給食の歴史

学校給食は明治22年、山形県の小学校で始まりました。その後、徐々に全国に広まりましたが、戦争により中断されてしまいました。戦後、子どもたちの栄養不足が心配され、昭和22年（1947年）、ユニセフなどからの援助物資をもとに学校給食は再開されました。これを記念して1月24日を「学校給食記念日」としました。この前後の一週間を「学校給食週間」として、学校給食の意義や役割について考える取組が、全国各地の学校で行われています。

昔の給食



給食開始当時の献立
（おにぎり・焼き魚・漬物）



戦後の献立
（パン・脱脂粉乳・おかず）

給食週間の献立紹介



20日（月）熊本県 2016年地震

高菜めし 太平燕（タイピーエン）

21日（火）北海道 2018年地震

味噌ラーメン ジャガチーズ

22日（水）新潟県村上市 2019年地震

村上牛メンチカツ 大海（だいかい）

23日（木）千葉県 2019年台風

鰯の山家焼き 梨ゼリー

24日（金）長野県 2019年台風

鶏肉の美味だれかけ ひんのベ汁

1月の行事食

1月は「睦月」といい、親戚や友人がお互いに行き交って「仲睦まじくする」ことから名付けられました。新年の健康や幸運を願ってさまざまな行事も行われ、行事食がとても身近に感じられる月です。

お雑煮



もちに具をあしらったお正月の祝いの汁物。いろいろな作り方があります。

鏡開き



お正月のもちを下げ、お汁粉や雑煮にします。昔は鏡もちを食べ、歯の健康と長生きを祈る「歯固め」の行事もありました。

七草がゆ（1月7日）



「春の七草」を刻んだおかゆを食べ、お正月のごちそうに疲れた胃を休め、1年間の健康を祈ります。

おせち料理



お正月を迎えるための華やかな料理です。それぞれに願いが込められています。

10日（金）和食の日献立

新しい年を祝う新年の和食（雑煮）をいただきます。



17日（金）ミヨーコーさん給食

妙高の郷土料理「妙高のっぺ」をいただきます。



ふゆやさい

冬野菜でかぜよぼう

